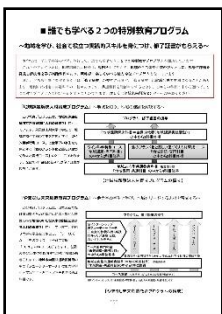


地域づくりを学ぶ2つの特別教育プログラム 資料の説明

1



まず「誰でも学べる2つの特別教育プログラム」をご覧ください

共通科目、専門科目に加えて、地域の自治体や企業の方々と共に、現場で課題を発見し解決を学ぶ実践科目があり、興味深く、楽しく学べる、魅力的なプログラムとなっています。

また、どちらも修了要件を満たせば「修了証書」が授与されます。「修了証書」は就職活動で有利になることがあります。

両方のプログラムの修了を目指すことも可能です。

この裏面に地域志向型共通科目一覧があります。履修申告の際にこれらの科目の中から選べば2つの教育プログラムの指定科目を選べます。

2



「地域課題解決人材育成プログラム」の資料説明

■ 全学部学生向けの「食のブランド化と美しい里づくり人材育成コース」と、主に地域食物科学科の学生向けの「ワイン科学特別コース」があります。

■ 10科目開講されている「地域課題解決科目 (p.3下部)」のどれか1つを履修し、さらに、地域志向型共通教育科目から4科目と地域課題実践型(コース専門)科目から2科目を修得します (p.2)。

■ 「地域課題解決科目」は、まず学内で開催する説明会に参加してください。そのあと「履修申込」を行います。活動が終了したら「自発的教養(地域課題実践活動)」の単位申請を行います。何年生からでも開始可能です。年度をまたぐ活動も可能です。

3



「やまなし未来創造教育プログラム」の資料説明

■ 興味を持ったらずは「コース登録」しましょう。登録して修了しなくてもGPAには影響しません。コース登録前の修得科目はプログラムの修了要件の単位に加算されないため、早めに登録しましょう。(提出期限は6月を予定)

■ 「コース登録票」は未来計画研究社Webよりダウンロードできます→

■ 科目の履修順序に制約はありません (p.2)。

■ 地域教養科目(=地域志向型共通教育科目) (p.3) から4単位修得します

■ 山梨大学の学生は「ツーリズムコース(生命環境学部が中心)」「ものづくりコース(工学部が中心)」のどちらかが取りやすいコースです (p.4)。他学科・他学部の聴講願や他大学特別聴講志願票を出せば他学科・他学部・他大学の科目の履修も可能です。専門科目 (p.5) から6単位修得します。

■ ポイントは実践的な科目である「フューチャーサーチ」「自発的教養(実践的キャリア形成活動)」「インターンシップ」のどれか1科目以上を含めることが必要なことです(P6,7)。

■ 「フューチャーサーチ」は、企業・自治体等とマッチングを行う「**未来計画研究社入社説明会**」に必ず参加してください。

この科目は説明会後も履修申告ができます。

※説明会開催日、履修申告期間については、未来計画研究社Web、CNSでお知らせします。

■ 「自発的教養(実践的キャリア形成活動)」は上記「未来計画研究社入社説明会」又は「学内説明会」に参加してください。そのあと「履修申込」を行います。活動が終了したら「自発的教養(実践的キャリア形成活動)」の単位申請を行います。何年生からでも開始可能です。年度をまたぐ活動も可能です。



※新型コロナウイルス対策のため、やまなし未来創造教育プログラム(P6)に掲載している内容に変更があります。
 やまなしJIBUN Designワークショップ: 4月21日、22日【中止】、未来計画研究社入社説明会: 4月27日【延期】
 履修申告期間: 5月1日まで【延長】 最新の情報は、CNSの掲示でお知らせします。

★不明な点はお気軽に、地域未来創造センター(甲府東キャンパスB-1号館3階315)事務室にお問い合わせください。